
双炎の廻る回旋曲

ヲタロウ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

JのPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

双炎の廻る回旋曲

【Zコード】

Z1615Z

【作者名】

ヲタロウ

【あらすじ】

人々は個々の才能を『開花』させ、ブルームを手にした。人々はブルームによる絶対的な力を駆使し、さらなる飛躍と輝かしい未来への一步を踏み出す。シグムンド帝国の学生レイヴアンは友人のケントと『部隊』を創設。部隊の仲間達はそれぞれのコメを叶える為、日々奮闘する物語。

お初です。処女作です。つまんなかったらごめんなさい！

舞台は異世界。でも転生モノではありません。主人公とその仲間達

でワイワイ的な感じだつたり。主人公は二人。
文章堅くてごめんなさい。目指せ！完結！
破天荒とクールです。

Prologue ～混沌の時代～（前書き）

語彙とか大丈夫だよね……？

誤字、脱字とか、文章構成のアドバイスとかお願いします！
一応推敲してから出しますけど不安……

Prologue ～混沌の時代～

ブルーム、それ人類最高にして最低の現象である。

先天、後天を問わず、人間には必ず何らかの才能が備わっている。しかし、人間は自分の才能を十分に發揮出来なつたり、持て余したりする。

だが、このことを百年ほど前、ある人物が、「人間は己の能力を十分に御しきれていなことが原因である」と仮定し、実験を繰り返した。

その結果、その人物は自らの仮定を証明することに成功。その後、全世界に広まつたこの実験結果は、人類の才能の限界を否定した。つまりこの証明は、人類の無限の可能性を証明したのだつた。

その後、多くの名高い科学者や研究家達によつて研究は進歩の道を辿る。全世界の注目は、この一点に絞られた。

彼らはこの研究にすべての情熱を注ぎ込んだ。彼らの活躍は筆舌に尽くしがたく、志半ばで過労死する者もいた。だが、彼らは、人類には希望に輝く新たな可能性を人々に伝えたいが為に、日々研究に没頭した。

世代を重ねる事になつたが、彼らはわずか二十年余りで驚くべき発見をした。

「人々の才能の成長には限度が無い。そして覚醒によつて我々人間は個々の能力をさらに有益に、そして形あるものとして、使役することが可能である」と。

つまり、個人の能力は文字通り目に見えるようになるようになつた。

例えば、料理が得意な人だつたら、包丁がひとりでに宙を舞つて食材を刻み、勝手に鍋がそれを煮る。

研究者達の血の努力によつて、人類は今までに無かつた、人とし

ての範囲を超えた力を手に入れた。

人々は誰もが嬉々としてブルームを甘受していた。しかしあがて人々は『気づいて』きた。これまでの兵器ではブルームには全く対抗できない。ブルームによつてある人は海を割り、またある人は容易に山を砕き地形を変えることもできるようになつたのだから。人々にとつてブルームはあまりにも規格外。それまで人々の希望ともて離された異能の力は恐怖の対象に成り下がつた。

今や、かつてに人々の努力も夢も枯れ果てて、度を超えた暴力と残酷な人欲は螺旋を描くようにねじれていく。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1615z/>

双炎の廻る回旋曲

2011年12月5日20時53分発行